

事務事業名	ぼかし利用促進事業		所属部局	市民部	単位番号	4112				
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	環境課	課長名	澤口政彦				
			所属担当	ごみ減量化推進担当	担当者名	深澤 肇				
基本政策	基本計画体系	IV 快適で心のかよいあう都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目
政策		20 快適生活環境の整備	事業区分	01	一般	04	01	05	030	02
施策		33 生活環境の保全		<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業		<input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業		<input type="checkbox"/> 補助金交付事業	
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 15 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)			<input checked="" type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> その他の事業		<input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金			
法令根拠	南アルプス市環境基本条例									
事業の内容・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 ごみの減量化及び、堆肥化による資源の有効利用のため、ぼかしの配布を年間2回実施し、生ごみの減量化に努める。(EMぼかし菌を米ぬかなどに入れて、EM菌を大量に増やした粉をEMぼかしと言い、このEMぼかしを生ごみにふりかけて、1~2週間おくと無臭の土となり、これを花壇や畑の中に混ぜて使用する。)	事業費の主な内訳 (26年度 決算見込)									
	項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)						
	消耗品費	200								
			計	200						

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	26年度活動内容: 1,000個を8月と2月の2期で配布する。 27年度活動予定: 1,000個を8月と2月の2期で配布する。	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない 名称: 配布戸数 単位: 戸
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	市民	⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない 名称: 世帯数 単位: 戸
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	生ごみ等の堆肥化により、資源を有効利用する。 ぼかしを推進する。	⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称: ぼかし提供個数 単位: 個
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	可燃ごみの減量化を推進していく。	⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称: 可燃ごみ収集量 単位: kg

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	24年度 (決算・実績)	25年度 (決算・実績)	26年度 (決算見込・実績)	27年度 (予算・目標)	28年度 (計画・目標)	29年度 (計画・目標)	最終年度 (トータルコスト・目標)
	事業費	国庫支出金	千円							
		県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		一般財源	千円	340	200	200	200	200	0	0
	事業費計(A)		千円	340	200	200	200	200	0	0
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1		
		延べ業務時間	時間	5	5	5	5	5		
		人件費計(B)	千円	23	23	23	23	23	0	0
		(A)+(B)		千円	363	223	223	223	223	0
活動指標		戸		750.0	500.0	500.0	500.0	500.0		
対象指標	戸		24,787.0	25,693.0	26,525.0	26,525.0	26,525.0			
成果指標	個		1,500.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0			
上位成果指標	kg		12,990,990.0	12,734,170.0	12,400,000.0	12,300,000.0	12,200,000.0			

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	合併以前の旧町村時代より継続的に実施。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	ぼかしの配布要望は増している。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	配布・補助金の要望あり。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	補助金に近い事業に係わらず、見直しは行なわなかった。 ※自主運営ができるよう協議していきたい。
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	一部団体の補助を廃止した。

事務事業名	ぼかし利用促進事業	所属部	市民部	所属課	環境課
-------	-----------	-----	-----	-----	-----

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 ぼかしの製作者は、愛好者の団体であり、自主運営が望ましい。また、購入先は、福祉団体となっており、福祉への貢献事業として取り扱うことができる。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 民間の自主運営において対応が可能である。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 可燃ごみの減量化を推進するためにも妥当である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をする事で、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 可燃ごみの減量化と購入先が福祉団体のため福祉貢献事業にもなる。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) 電動生ごみ処理機導入促進事業 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 ごみ減量化事業として集約できる。 <input type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 休止・廃止することが出来る。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 休止・廃止することにより人件費はかからない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 補助を受ける団体、ぼかしを利用できる世帯が市全体から見ると不公平感がある。

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	生ごみを堆肥化することで、資源が有効利用され、ごみの減量化にもつながる。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度																					
① 市民全体に均等に受益する機会がない事業であるが、福祉団体の貢献については、意義があると考えられる。(類似事業: 電動生ごみ処理機購入支援事業) ② ③	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>⑤</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td>⑨</td> </tr> </table>	成果優先度評価結果	⑤	コスト削減優先度評価結果	⑨																	
成果優先度評価結果	⑤																					
コスト削減優先度評価結果	⑨																					
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策																						
① 1団体への補助は廃止 ② ③																						